



Professional Mixing Controller

PMIC-280

取扱説明書

P.2~

OWNER'S MANUAL

P.14~

〒154-0023

東京都世田谷区若林1-18-6

電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013

Web : www.vestax.com

Vestax Corporation

1-18-6 Wakabayashi, Setagaya-ku, Tokyo 154-0023 Japan

Phone 03-3412-7011 Fax 03-3412-7013

Web : www.vestax.com

Vestax (Europe) Ltd.

Unit 5 Riverway Industrial Park Alton Hampshire GU34 2QL England, U.K.

Phone (0)1420-83000 Fax (0)1420-80040

Web : www.vestax.co.uk

Vestax Europe Technical Support

Rheinstr.213 D-53332 Bornheim Germany

Phone 49(0)2222-95-23-72 Fax 49(0)2222-95-23-74

ごあいさつ

この度はベスタクスPMC-280 プロフェッショナルミキシングコントローラーをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本機の性能を最大限に発揮するためにも、この取扱説明書をよくお読み下さるようお願いいたします。

目次

ご使用上の注意	2
安全上の注意	3
本機の特長	4
各部の名称と機能	4
トップパネル	4
フロントパネル	6
リアパネル	6
各種エフェクトについて	7
フェーダーユニットの交換	12
接続例	13
主な仕様	13

ご使用上の注意

電源について

- 雑音を発生する装置（モーター、調光器など）や消費電力の大きい機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行って下さい。

設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えて下さい。
- テレビやラジオの近くにこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナー及びアルコール類は、使用しないで下さい。
- 故障の原因となりますので、市販の接点復活剤・潤滑スプレーの中でも、シリコンオイル製スプレーは使用しないで下さい。

修理について

- お客様が本機を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、6年間保有します。この部品保有期間を修理可能な期限とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げのお店または、当社商品の取扱店にご相談下さい。
- 本機の保証期間は1年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどは、耐久性を超えた使い方(過度なスクラッチプレイでご使用になった場合等)をされると、通常のパーツの耐久期間(1年以上)が、1ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合、保証内で修理に出されても、消耗部品という判断により、パーツ交換代として実費を請求させていただくことがあります。

その他の注意について

- スイッチ、つまみ、入出力端子等に過度の力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐ為に、プラグ自体(頭の部分)を持って行うようにして下さい。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がからないように、特に夜間は音量に十分注意して下さい。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいようお願い致します。



警告

この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



電源プラグをコンセントから抜く

- 記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。



分解禁止

- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



指を挟まれないよう注意

- △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は指をはさまれないよう注意)が描かれています。

警告



電源プラグを
コンセントから抜く

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水槽での使用禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意



電源プラグを
コンセントから抜く

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



- オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
- 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。
- 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。
- ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。



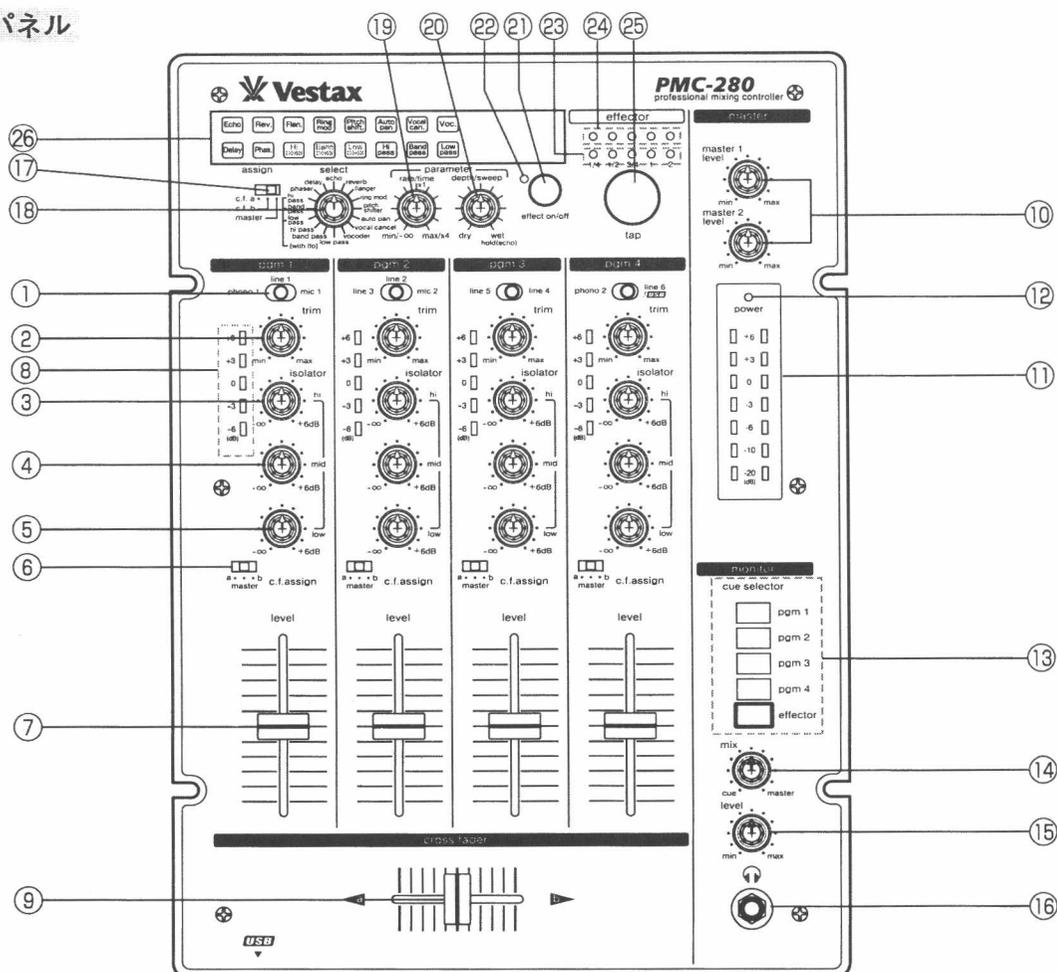
- 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。

本機の特長

- DSPマルチエフェクターを搭載しています。
- 24bit、96kHzサンプリングレートの高性能DSPに8bit、8MHz CPUを採用しています。高音質でありながら、DJプレイには欠かせない高いレスポンスを実現します。
- 多くのDJの要求に答えた16種類の厳選されたエフェクトプリセットメニューはDJパフォーマンスの幅を広げます。
- 各エフェクトのパラメーター操作は、複雑な設定操作をすることのない独自のアルゴリズムにより快適にDJパフォーマンスを実現。
- ディレイタイム、LFOレイトの設定にはタップ入力方式を採用しています。音楽ソースのリズムに合わせてタップボタンを叩くことにより設定が可能です。また、設定されたテンポはビートセレクトスイッチにより1/4、1/2、3/4、2倍のテンポへ瞬間的に切り替えられます。常に音楽ソースのリズムを壊すことなく多様なテンポでエフェクトをかけることができます。
- ヘッドフォンモニターは、モニターバランスのよりmasterモニターとcueモニターとの音量調節ができます。ヘッドフォン使用でのDJプレイに便利です。
- 各プログラムチャンネルには3バンドのアイソレーターを搭載しています。アイソレーターの可変範囲は+6dB/−∞です。これにより、音楽ソースに強弱のアクセントを加えられるようになりました。
- クロスフェーダーには、長年にわたる使用実績を誇る"CF-RUS" (ウルトラスムーズタイプ) を標準装備しています。滑らかな操作性と過酷なスクラッチ操作に対する耐久性、優れた立ち上がりカーブを備えた別売の"CF-PCV"に交換が可能です。また、フロントパネル部にc.f.カーブ切り替えスイッチを装備していますので、用途に合わせて使い分けができます。

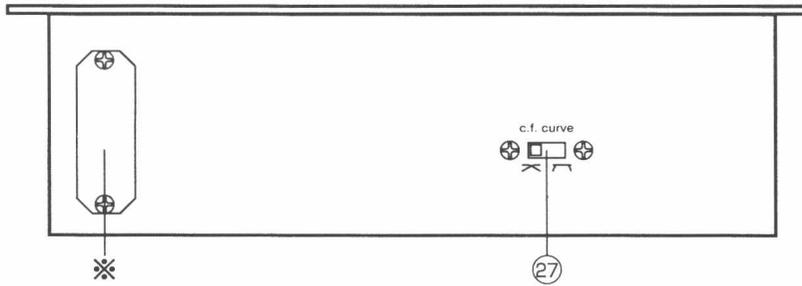
各部の名称と機能

トップパネル



- ① **input select (インプットセレクト) スイッチ**
各プログラムチャンネルに入力する信号を選択するスイッチです。セレクターを切り替えることにより、phono入力ジャック⑩、line入力ジャック⑪、mic入力ジャック⑫に接続された機器のどの信号を入力するかを選択できます。pgm1ではphono、line、mic1系統ずつ、pgm2ではmic1系統とline2系統、pgm3ではline2系統、pgm4ではphono、line1系統ずつの中で選択できます。
※line6/USB側にスイッチを選択時は、オプション(6ページ「フロントパネル」をご参照ください)のUSBボード(別売)及びline6に対応します。両方共接続されると同時に入力される状態になります。
- ② **pgm trim (トリム) ボリューム**
各プログラムチャンネルに入力された音楽ソースのレベルを調節するボリュームです。input levelメーターの目盛が0dBを表示するように調節してください。
- ③ **pgm isolator hi (アインレーター) ボリューム**
高音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと高音域帯の音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。シンバル、ハイハット系の音を強調して、リズムにアクセントをつけたりするときなどに使用します。
- ④ **pgm isolator mid (アインレーター) ボリューム**
中音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと中音域帯の音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。ボーカルソースをカットして、リズムソースを強調するときなどに使用します。
- ⑤ **pgm isolator low (アインレーター) ボリューム**
低音域帯のみの音量をブースト/カットするボリュームです。左に回すと低音域帯の音量がカットされ、右に回すと音量が大きくなります。12時の位置がフラットの状態です。バスドラム等のリズムソースのベース音源をカットして、アカペラ効果を出すときなどに使用します。
- ⑥ **c.f. assign (クロスフェーダーアサイン) スイッチ**
各プログラムチャンネルに入力された音楽ソースをcross fader⑨の"a"もしくは"b"のいずれかに設定するスイッチです。"a"にするとcross fader⑨の左側に、"b"にするとcross fader⑨の右側に音声信号が設定されます。"master"にすると、そのプログラムチャンネルがcross fader⑨を経由せずに直接masterセクションへ流れ、出力されます。
- ⑦ **input level (インプットレベル) ボリューム**
プログラムチャンネルの音量を調節するボリュームです。
- ⑧ **input level (インプットレベル) メーター**
各プログラムチャンネルに入力された音楽ソースのレベルを表示(dB表示)するメーターです。表示するレベルはtrimボリューム②、isolatorボリューム③④⑤、の調節によって変化します。
- ⑨ **cross fader (クロスフェーダー)**
各プログラムチャンネルからcross faderの"a"もしくは"b"にアサインされた音楽ソースのMIXバランスを調節するボリュームです。左側に移動するに従いc.f. assignスイッチ⑥で"a"に設定されたチャンネル音が、右側に移動するに従いc.f. assignスイッチ⑥で"b"に設定されたチャンネル音がそれぞれ出力されます。また、中央部では両方の音が同時に出力されます。
- ⑩ **master level (マスターレベル) ボリューム**
リアパネルのoutputジャック⑩⑪⑫からの出力レベルを調節するボリュームです。
- ⑪ **master level (マスターレベル) メーター**
リアパネルのmaster1 outputジャック⑩⑪からの出力レベルを表示するメーターです。
- ⑫ **power (パワー) インジケーター**
リアパネルのpowerスイッチ⑬のON/OFFを確認するインジケーターです。ONの時に点灯します。
- ⑬ **cue selector (キューセレクター)**
ヘッドフォンでモニターするプログラムチャンネル (pgm1~4) もしくはエフェクターを選択するスイッチです。
- ⑭ **monitor mix (モニターミックス) ボリューム**
ヘッドフォンでモニターする信号 (cueまたはmaster) を切り替えるボリュームです。cue側ではcue selector⑬で選択された音がヘッドフォンに出力され、master側ではoutputジャック⑩⑪⑫から出力される信号がヘッドフォンに出力されます。ボリュームを回すに従って信号がMIXされます。
- ⑮ **monitor level (モニターレベル) ボリューム**
phonesジャック⑯から出力される音声信号の出力レベルを調節するボリュームです。
- ⑯ **phones (ヘッドフォン) ジャック**
ヘッドフォンを接続する端子です。8~600ohmまで使用可能で、適正は150ohmです。φ6.3標準ステレオプラグに対応しています。
- ⑰ **effect assign (エフェクトアサイン) スイッチ**
エフェクトをかける音楽ソースを選択するスイッチです。cross fader⑨の"a"側(左側)にアサインされている音と"b"側(右側)にアサインされている音とmaster音の3種類から選択できます。
- ⑱ **effect select (エフェクトセレクト) スイッチ**
エフェクトの種類を選択するスイッチです。(7ページ参照)
- ⑲ **rate/time (レート/タイム) ボリューム**
各エフェクトの時間もしくは割合を調節するボリュームです。
- ⑳ **depth/sweep (デプス/スウィープ) ボリューム**
各エフェクトの深さや広がりなど、音の調子を調節するボリュームです。
- ㉑ **effect on/off (エフェクトオン/オフ) ボタン**
effectorのON/OFFを切替えるボタンです。
- ㉒ **effect on/off (エフェクトオン/オフ) インジケーター**
effectorがONの時に点灯します。
- ㉓ **beat select (ビートセレクト) ボタン**
rate/timeボリューム⑲もしくはtapボタン㉔で設定したBPM (Time parameter) を"1"とし、"1/4"、"1/2"、"3/4"、"1"、"2"でエフェクトの拍を伸縮することができます。
- ㉔ **beat select (ビートセレクト) インジケーター**
beat selectボタン㉓の選択を表示します。
- ㉕ **tap (タップ) ボタン**
このボタンを2回以上押した時のリズムの平均値をbeat selectボタン㉓の"1"のBPM (Time parameter) に設定します。
- ㉖ **effect select (エフェクトセレクト) ディスプレイ**
㉑で選択されたエフェクトの種類が点灯します。

フロントパネル

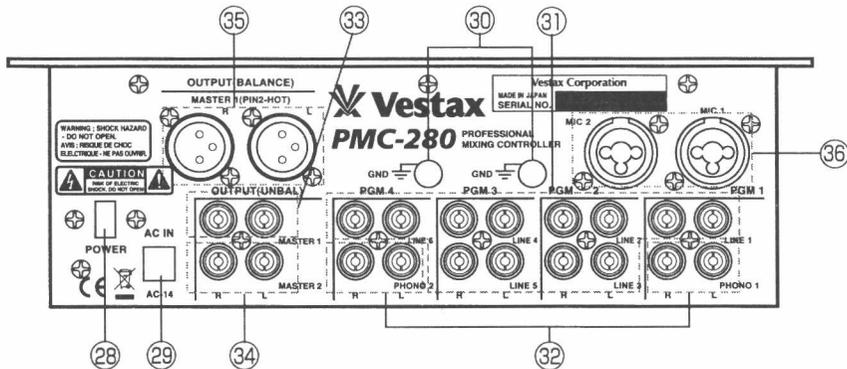


②7 c.f. curve select (クロスフェーダーカーブセレクト) スイッチ
cross fader⑨の音量変化のカーブ特性を切り替えるスイッチ
です。

※オプションボード挿入口

- △ ロングミックスに適したカーブです。cross fader⑨を移動させるとゆるやかに音量が変化し、c.f. assignスイッチ⑥で"a"にアサインされた音から"b"にアサインされた音が入れ替わります。
- ▽ スクラッチやカットイン/アウトに適したカーブになります。cross fader⑨両端での音量の立ち上がりが最も急になります。

リアパネル



②8 power (パワー) スイッチ
電源のON/OFFスイッチです。

注意

このスイッチを操作する際は、接続しているパワーアンプなどのボリュームを下げるか、電源を切った状態で行って下さい。電源がONになる際にノイズが入ることがあり、パワーアンプやスピーカーに悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合破損を引き起こす恐れがありますので、ご注意ください。

②9 power in (パワーイン) ジャック
パワーアダプターを接続する端子です。専用のアダプター (Vestax AC-14) を接続して下さい。

注意

Vestax AC-14以外のアダプターを使用した場合、本体が破損する恐れがあります。その場合、保証しかねますのでご了承下さい。

③0 gnd (アース) 端子
phono入力ジャック③②に接続したターンテーブルのGND端子と接続する端子です。ノイズやハムを減少させます。

③① line (ライン) 入力ジャック
CDプレイヤー、CD-R/RWプレイヤー、MDプレイヤー、TAPEデッキ、DAT、VTR、DVDプレイヤー等の機器の音声出力端子と接続する端子です。RCAピンプラグ (アンバランス入力) に対応しています。

③② phono (フォノ) 入力ジャック
ターンテーブルのPHONO出力端子と接続する端子です。MMカートリッジのセットされたターンテーブルを接続して下さい。なお、MCタイプのカートリッジをご使用の場合は別売のヘッドアンプが必要になります。

③③ master1 output (マスター1アウトプット) ジャック
master1 levelボリューム⑩で調節された信号が出力される出力端子です。アンプなどに接続して下さい。(オーディオ用アンプの場合、LINEやAUXの表記があるジャックに接続します。)

③④ master2 output (マスター2アウトプット) ジャック
master2 levelボリューム⑩で調節された信号が出力される出力端子です。アンプなどに接続して下さい。(オーディオ用アンプの場合、LINEやAUXの表記があるジャックに接続します。) 第2の出力端子として、録音用もしくはDJブース内のモニター用出力としても利用することができます。

③⑤ master1 output (マスター1アウトプット) ジャック (BALANCED XLR JACK: HOT=PIN2)
master1 levelボリューム⑩で調節された信号が出力される出力端子です。アンプなどに接続して下さい。(オーディオ用アンプの場合、LINEやAUXの表記があるジャックに接続します。)

③⑥ mic (マイク) ジャック
マイクを接続する端子です。XLRプラグとφ6.3標準モノラルプラグに対応しています。

各種エフェクトについて

①delay

原音に遅れた音(ディレイ音)を付加します。ディレイ時間は最大2.7秒間です。

■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

■ beat select ボタン

"1/4"の時 TEMPO=(A)×1/4
 "1/2"の時 TEMPO=(A)×1/2
 "3/4"の時 TEMPO=(A)×3/4
 "1"の時 TEMPO=(A)×1
 "2"の時 TEMPO=(A)×2

②echo

原音にディレイ音を複数回付加します。

■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

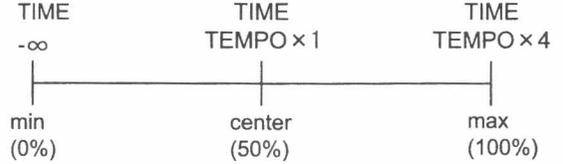
■ beat select ボタン

"1/4"の時 TEMPO=(A)×1/4
 "1/2"の時 TEMPO=(A)×1/2
 "3/4"の時 TEMPO=(A)×3/4
 "1"の時 TEMPO=(A)×1
 "2"の時 TEMPO=(A)×2

③reverb

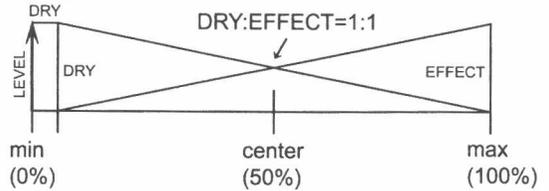
原音に残響の効果を付加します。

rate/time ボリューム



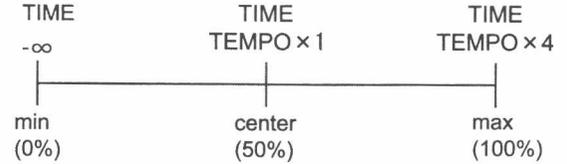
volume position

depth/sweep ボリューム



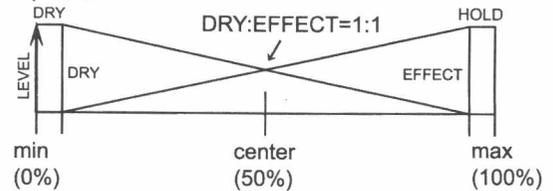
※FEEDBACK=1回固定 volume position

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム

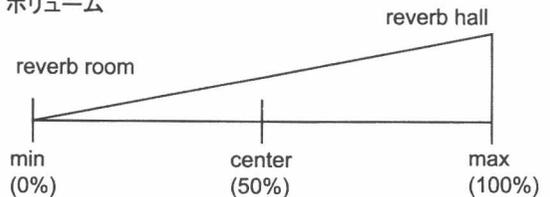


volume position

※HOLD

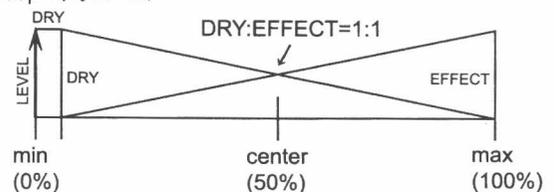
depth/sweepボリュームを"HOLD"の位置に入れるとその直前にechoリピートしていた音がTEMPO(A)のリズムで繰り返し再生されます。また、そのリピート音に対してrate/timeボリュームやbeat selectボタンでのテンポ設定が可能です。

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム



volume position

④ flanger

原音に時間のずれた音を加えて、フランジ効果をかけます。

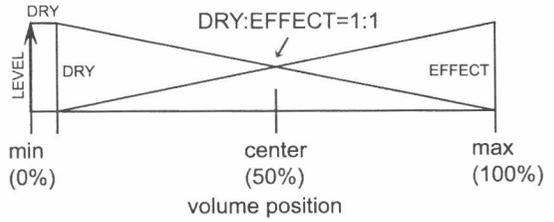
■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

■ beat select ボタン

- "1/4"の時 TEMPO=(A)×1/4
- "1/2"の時 TEMPO=(A)×1/2
- "3/4"の時 TEMPO=(A)×3/4
- "1"の時 TEMPO=(A)×1
- "2"の時 TEMPO=(A)×2

depth/sweep ボリューム



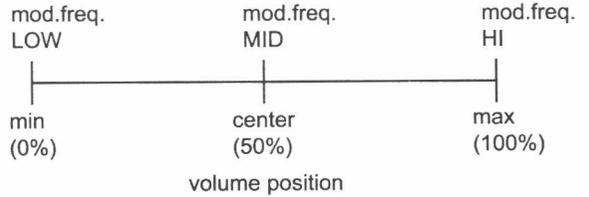
※LFOのリスタート機能

depth/sweepボリューム (DRY⇒LFO on) や各beat select ボタンを押した時に、LFOの周期による同じエフェクト効果を得るためにLFO周期をスタート点に戻す機能です。

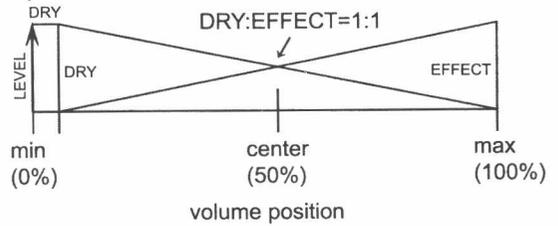
⑤ ring mod.

サイン波形を用いて原音を変調します。

rate/time ボリューム



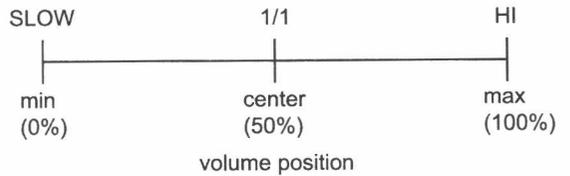
depth/sweep ボリューム



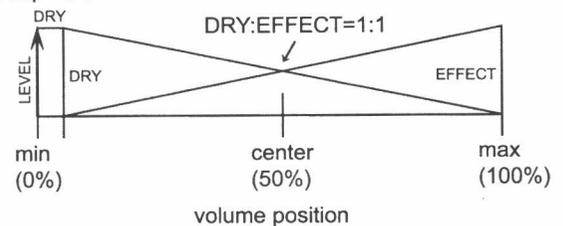
⑥ pitch shifter

原音のピッチ (音程) を変えます。

rate/time ボリューム



depth/sweep ボリューム



⑦ auto pan

左右の音量バランスを変化します。

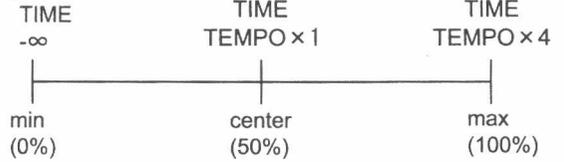
■ tapボタン

tapを2回以上押した時のリズムの平均値がLFO周期TEMPOとして設定されます。このとき設定されたTEMPOを(A)とします。

■ beat select ボタン

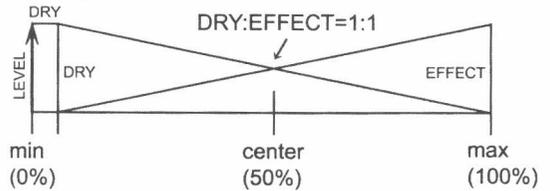
- "1/4"の時 TEMPO=(A)×1/4
- "1/2"の時 TEMPO=(A)×1/2
- "3/4"の時 TEMPO=(A)×3/4
- "1"の時 TEMPO=(A)×1
- "2"の時 TEMPO=(A)×2

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム

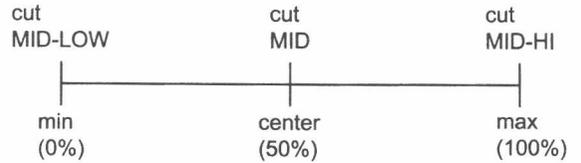


volume position

⑧ vocal cancel

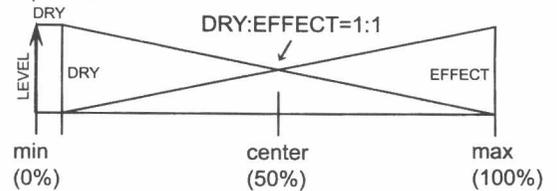
中音域帯の音声信号を加工して、ヴォーカルの音量をカットします。

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム

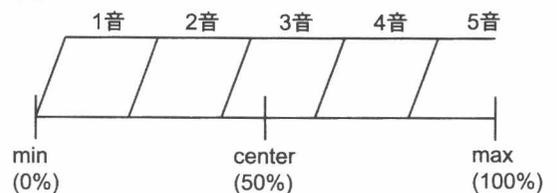


volume position

⑨ vocoder

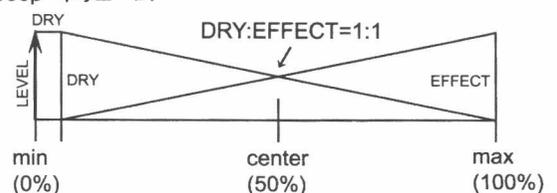
原音を機械的な音に変化します。

rate/time ボリューム



volume position

depth/sweep ボリューム



volume position

CONGRATULATIONS !

Thank you for purchasing the Vestax PMC-280 Professional Mixing Controller. We suggest that you read through this owner's manual thoroughly so that you may enjoy the full use of this product safely and in the knowledge of all its special features and suitable applications.

CONTENTS

C A U T I O N	14
IMPORTANT SAFEGUARDS	15
F E A T U R E S	16
CONTROLS AND FUNCTIONS	17
T O P P A N E L	17
F R O N T P A N E L	18
R E A R P A N E L	19
ABOUT THE EFFECTS	20
HOW TO CHANGE THE FADER UNIT	25
CONNECTION DIAGRAM	26
S P E C I F I C A T I O N S	27

	CAUTION RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT OPEN	
CAUTION : TO REDUCE THE RISK OF ELECTRIC SHOCK DO NOT REMOVE COVER (OR BACK) NO USER-SERVICEABLE PARTS INSIDE REFER SERVICING TO QUALIFIED SERVICE PERSONNEL		



The lightning flash with arrowhead symbol, within an equilateral triangle, is intended to alert the user to the presence of uninsulated "dangerous voltage" within the product's enclosure that may be of sufficient magnitude to constitute a risk of electric shock to persons.



The exclamation point within an equilateral triangle is intended to alert the user to the presence of important operating and maintenance (servicing) instructions in the literature accompanying the appliance.

TO REDUCE THE RISK OF FIRE OR ELECTRIC SHOCK, DO NOT EXPOSE THIS APPLIANCE TO RAIN OR MOISTURE.

IMPORTANT SAFEGUARDS

READ BEFORE OPERATING EQUIPMENT

This product was designed and manufactured to meet strict quality and safety standards. There are, however, some installation and operation precautions which you should be particularly aware of.

1. Read instructions-All the safety and operating instructions should be read before the appliance is operated.
2. Retain instructions-The safety and operating instructions should be retained for future reference.
3. Heed Warnings-All warnings on the appliance and in the operating instructions should be adhered to.
4. Follow Instructions-All operating and use instructions should be followed.
5. Cleaning-Do not use liquid cleaners or aerosol cleaners. Use a damp cloth for cleaning.
6. Attachments-Do not use attachments not recommended by the product manufacturer as they may cause hazards.
7. Water and Moisture-Do not use this product near water-for example, near a bath tub, wash bowl, kitchen sink, or laundry tub, in a wet basement, or near a swimming pool, and the like.
8. Accessories-Do not place this product on an unstable cart, stand, tripod, or table. The product may fall, causing serious injury to a child or adult, and serious damage to the appliance. Use only with a cart, stand, tripod, bracket, or table recommended by the manufacturer, or sold with product. Any mounting of the appliance should follow the manufacturer's instructions, and should use a mounting accessory recommended by the manufacturer.
9. This product should never be placed near or over a radiator or heat register. This product should not be placed in a built-in installation such as a bookcase or rack unless proper ventilation is provided or the manufacturer's instructions have been adhered to.
10. Power sources-This product should be operated only from the type of power source indicated on the marking label. If you are not sure of the type of power supply to your home, consult your appliance dealer or local power company.
11. Lightning-For added protection of this product during a lightning storm, or when it is left unattended and unused for long periods of time, unplug it from the wall outlet. This will prevent damage to the product due to lightning and power-line surges.
12. Overloading-Do not overload wall outlets and extension cords as this can result in a risk of fire or electric shock.
13. Object and Liquid Entry-Never push objects of any kind into this product through openings as they may touch dangerous voltage points or short-out parts that could result in a fire or electric shock. Never spill liquid of any kind on the product.
14. Servicing-Do not attempt to service product yourself as opening or removing covers may expose you to dangerous voltage or other hazards. Refer all servicing to qualified personnel.

15. Damage Requiring Service- Unplug this product from the wall outlet and refer servicing to qualified service personnel under the following conditions:

- a. When the power-supply cord or plug is damaged.
- b. If liquid has been spilled or objects have fallen into the product.
- c. If the product has been exposed to rain or water.
- d. If the product does not operate normally by following the operating instructions. Adjust only those controls that are covered by the operating instructions as an improper adjustment of other controls may result in damage and will often require extensive work by a qualified technician to restore the product to its normal operation.
- e. If the product has been dropped or cabinet has been damaged.
- f. When the product exhibits a distinct change in performance this indicates need for service.

16. Replacement Parts- When replacement parts are required, be sure the service technician has used replacement parts specified by the manufacturer or have the same characteristics as the original parts. Unauthorized substitutions may result in fire, electric shock or other hazards.

17. Safety Check- Upon completion of any service or repairs to product, ask the service technician to perform safety checks to determine that the product is in proper operating condition.

18. Carts and Stands- The appliance should be used only with a cart stand that is recommended by manufacturer.

19. An appliance and cart combination should be moved with care. Quick stops, excessive force, and uneven surfaces may cause the appliance and cart combination to overturn.

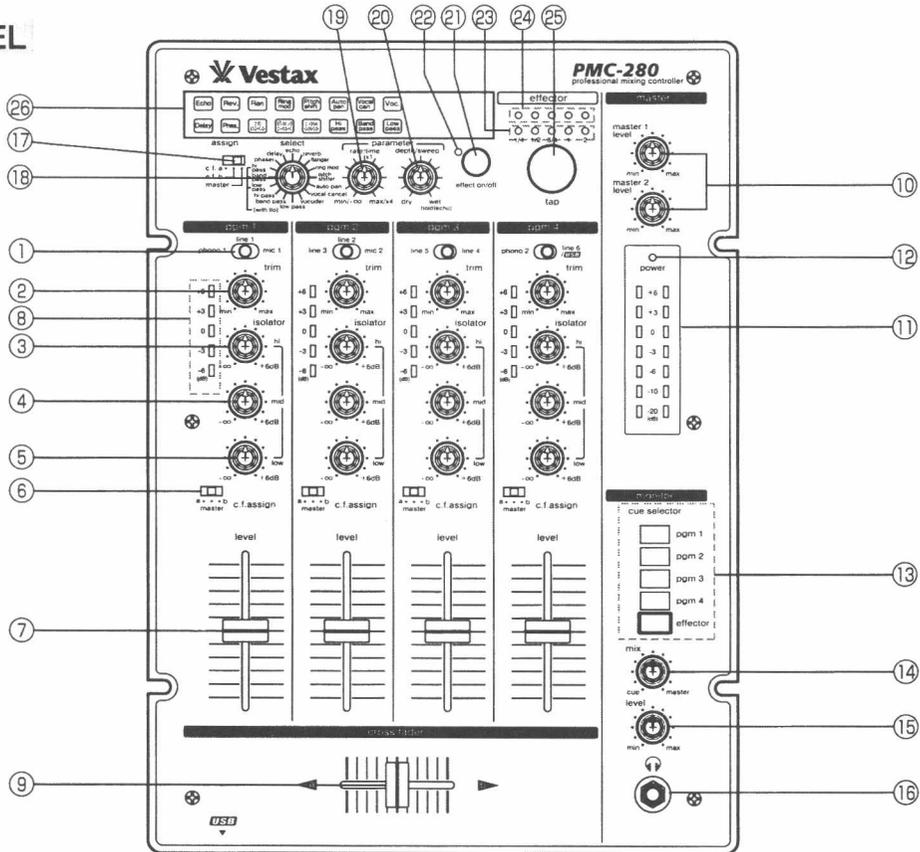


FEATURES

- Effects are assignable separately to the master section and A & B side of the crossfader. Easily selectable with the effect assign switch.
- A High-grade 24bit/96kHz Digital Sound Processor (DSP) has been applied to the PMC-280 for better sound quality and less latency.
- Original algorithm developed so that each effect parameter is adjustable with simple operation.
- The TAP button is used to set the delay time and LFO rate, simply by tapping the button. The inputted tempo can be switched to 1/4, 1/2, 3/4 and double of the original tempo instantly with the beat select switches.

CONTROLS AND FUNCTIONS

TOP PANEL



① INPUT SELECTOR

Used to select the signal (LINE or PHONO) to be sent to each PGM channel. The upper most position will select PHONO input. This selector switch can also be used to perform for TRANSFORMER SCRATCH.

※When 2 individual inputs are connected to LINE 6 and USB(Optional, please read FRONT PANEL on page18) and if the input select switch of PGM 4 is set to LINE 6/USB, both signals will be mixed in to the channel.

② TRIM VOLUME

Adjusts the input level of each channel. For optional acoustic quality, set the INPUT LEVEL VOLUME to a position of 7 or 8 then; adjust the TRIM so that a sufficient signal is fed through the channel without distorting.

③ ISOLATOR HI

Adjusts the HI frequency level of each PGM.

④ ISOLATOR MID

Adjusts the MID frequency level of each PGM.

⑤ ISOLATOR LOW

Adjusts the LOW frequency level of each PGM.

⑥ C.F. ASSIGN SWITCH

Assigns the signals from each of the PGM channels to either side of the crossfader and to OUTPUTS as well. There are three positions; A···The PGM is sent to the "A" position or left

position of the crossfader.

MASTER···The PGM is sent directly to the OUTPUTS.

B···The PGM is sent to the "B" position or right side of the crossfader.

⑦ INPUT LEVEL FADER

Used to adjust the input level of each PGM channel.

⑧ INPUT LEVEL METER

The LED level meters indicate the input signal level of each PGM channel.

⑨ CROSS FADER

When the input level of PGM1 and PGM2 are properly set, PGM1 will be heard with the crossfader set to the left side. PGM2 will be heard with the cross fader set to the right side. When the crossfader is set in the center, both programs will be heard. This fader is detachable for easy replacement with "CF-R US" when it is worn out.

⑩ MASTER LEVEL VOLUME

Adjusts the signal level outputs from OUTPUT JACKS ③③.

⑪ MASTER LEVEL METER

The LED level meters indicate the master signal level of each PGM channel.

⑫ POWER INDICATOR

Lights up when the POWER SWITCH ⑳ is on.

⑬ CUE CHANNEL SELECT SWITCH

This switch is used to select which program channel 1-4 is heard in headphones connected to the mixer.

⑭ MONITOR MIX VOLUME

This volume is used to select which type of monitor signal, either CUE or MASTER, is heard in headphones connected to the mixer. When set to CUE, signals from PGM channel selected by CUE CHANNEL SELECT SWITCH^⑬ will be heard. When set to MASTER, signals from OUTPUT will be heard. Signals are mixed as volume knob is turned.

⑮ MONITOR LEVEL VOLUME

Adjusts the headphone monitor level.

⑯ PHONE JACK

Connect the headphones with the impedance of 8ohm to 600ohm

⑰ Effect assign

This switch selects the sound source to have effects added to. The assign section is selectable from the A & B side of the crossfader and the Master sound.

⑱ Effect select

This switch selects the type of effect you wish to use.

⑲ Rate/time volume

This volume adjusts the rate/time of each effect.

⑳ Depth/sweep volume

This volume adjusts the depth/sweep of each effect.

㉑ Effect on/off button

This button turns the effector on ON/OFF.

㉒ Effect on/off indicator

This indicator lights up when the effector is ON.

㉓ Beat select button

This button changes each effect tempo set with the TAP button or rate/time volume to 1/4, 1/2, 3/4, 1 and 2 of the original tempo.

㉔ Beat select indicator

This indicator indicates the selected beat button.

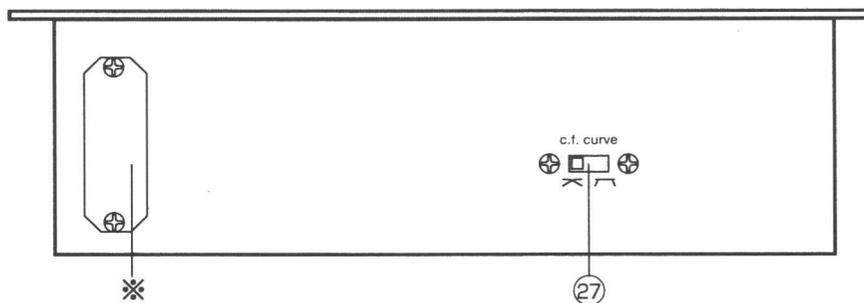
㉕ TAP button

The rhythm of when this button is pushed for more than 2 times becomes the BPM of the "1" button.

㉖ Effect select display

This display displays the type of the selected effect.

FRONT PANEL



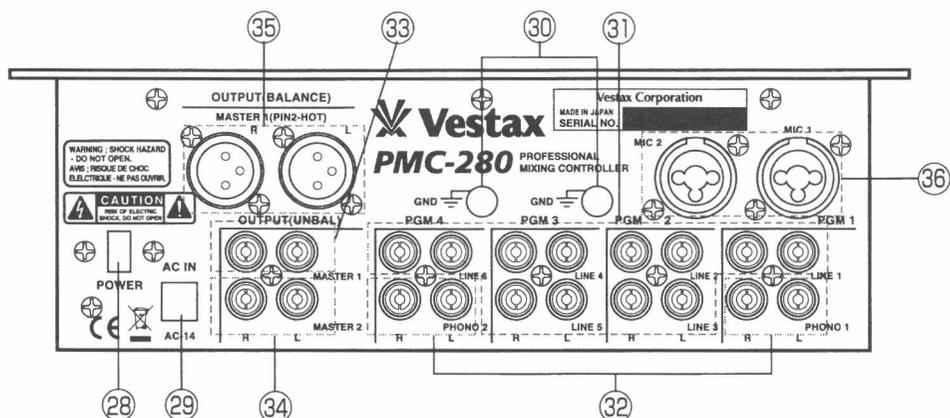
⑳ C.F. CURVE SELECT SWITCH

Adjusts the crossfader curve. Setting to the right side gives a steep crossfader good for

scratching and cutting, whereas, setting to the left side gives a gentle crossfader good for long running mixes.

* OPTION BOARD INSERT

REAR PANEL



28 POWER SWITCH

Used to turn power on. When you operate this switch, make it sure that the volume of the connected powered amplifier is how enough or the main switch of amplifier is turned off. If you use other adaptor, may cause damage to the mixer.

29 POWER IN JACK

Connect the Vestax AC-14 an exclusive, AC adaptor.

30 GROUND TERMINAL

Connect this terminal to the ground lead of the turntables.

31 LINE INPUT JACK

Connect the equipment with line level output (-10dB or 0dB), such as CD players, tape decks, DATs, MDs, etc. The signal from line level equipment is fed to the PGM channels when Line input is selected.

32 PHONO INPUT JACK

Connect turntables equipped with MM (Moving Magnet type) cartridge. The signal from the turntable is fed to the PGM channels when Phono input is selected.

33, 34, 35 OUTPUT JACK

Connect to the input on a powered amplifier. These jacks are RCA PIN type and XLR type for consumer applications. This mixer has two sets of OUTPUT jacks so that the each output level can be set separately. Therefore, the OUTPUT can be used for main output or sub output IE. One for the main area and the other for recording.

36 MIC INPUT JACK

Input jack for MIC. Corresponds to ϕ 6.3 standard monoral plug or XLR plug.

ABOUT THE EFFECTS

① DELAY

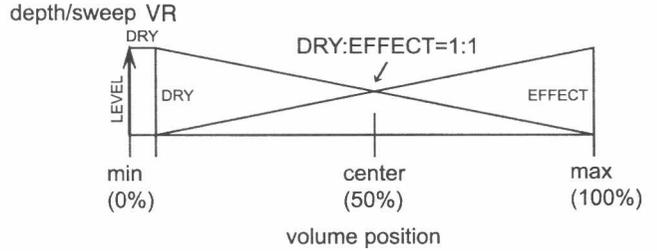
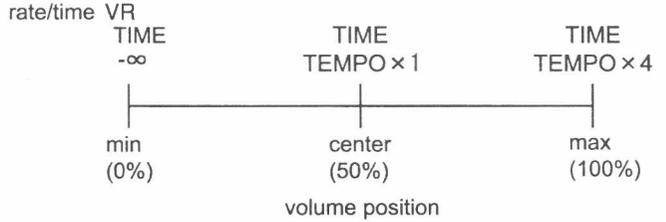
This effect adds a delay sound to the original sound. Maximum delay time is 2.7seconds.

■ TAP button

The average tempo set by pushing the TAP button more than 2 times becomes the LFO cycle tempo.

■ Beat select button

- "1/4" TEMPO= (A) × 1/4
- "1/2" TEMPO= (A) × 1/2
- "3/4" TEMPO= (A) × 3/4
- "1" TEMPO= (A) × 1
- "2" TEMPO= (A) × 2



② ECHO

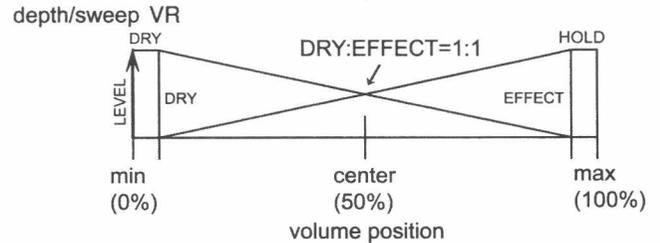
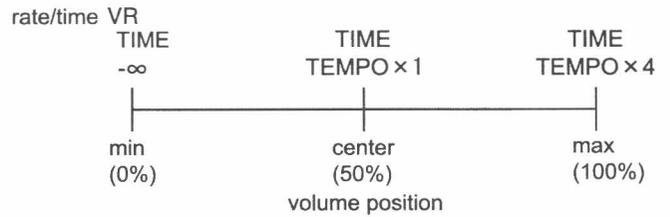
This effect adds numerous delay sounds to the original sound.

■ TAP button

The average tempo set by pushing the TAP button more than 2 times becomes the LFO cycle tempo.

■ Beat select button

- "1/4" TEMPO= (A) × 1/4
- "1/2" TEMPO= (A) × 1/2
- "3/4" TEMPO= (A) × 3/4
- "1" TEMPO= (A) × 1
- "2" TEMPO= (A) × 2

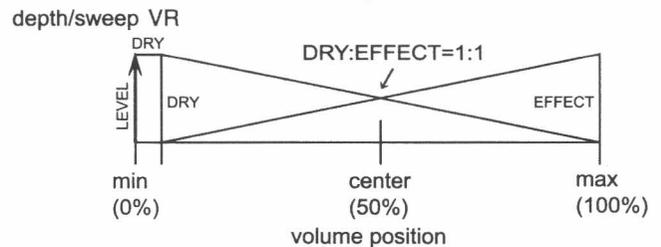
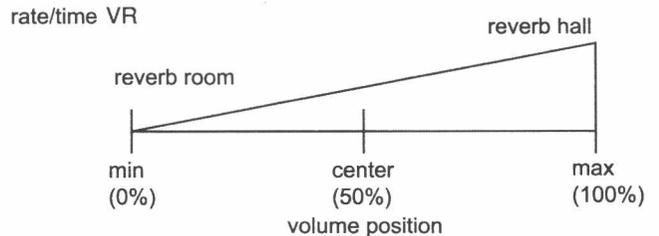


※HOLD

The echo repeating sound will repeat play in the rhythm of the TEMPO when the depth/sweep volume is set to HOLD. The TEMPO of the repeating sound can be set with rate/time volume and beat select button.

③ REVERB

This effect adds a reverberant sound to the original sound.



④ **FLANGER**

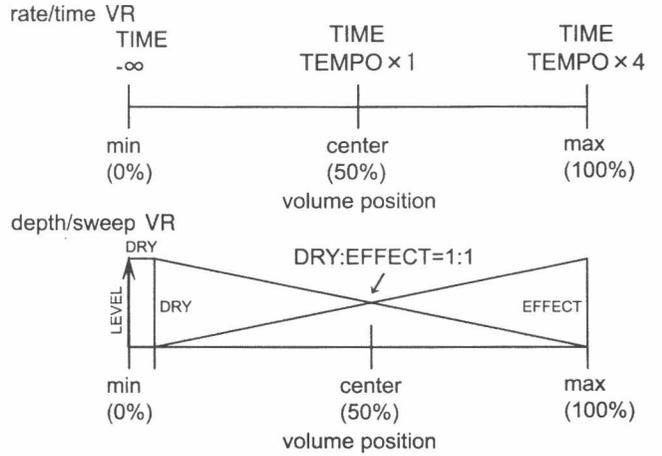
This effect adds a time-shifted sound to the original sound.

■ **TAP button**

The average tempo set by pushing the TAP button more than 2 times becomes the LFO cycle tempo.

■ **Beat select button**

- "1/4" TEMPO= (A) × 1/4
- "1/2" TEMPO= (A) × 1/2
- "3/4" TEMPO= (A) × 3/4
- "1" TEMPO= (A) × 1
- "2" TEMPO= (A) × 2

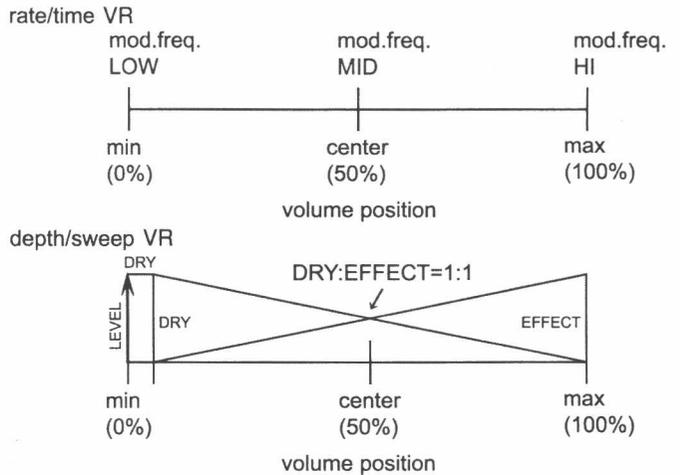


※ **Restarting the LFO**

This feature restarts the LFO cycle to gain the same LFO effect when adjusting the depth/sweep volume and beat select button.

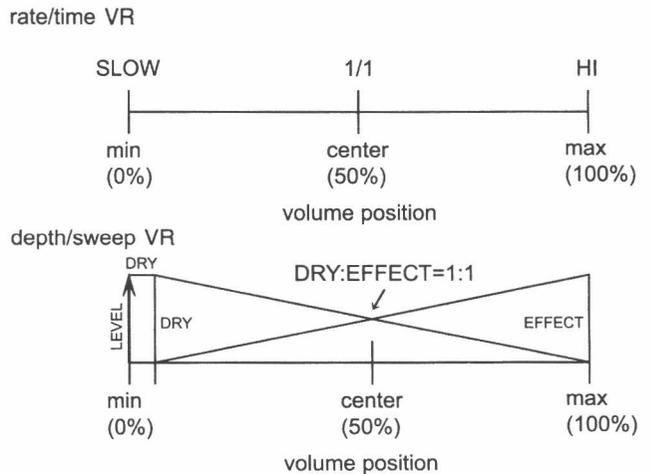
⑤ **RING MOD.**

This effect modulates the original sound with sign wave patterns.



⑥ **PITCH SHIFTER**

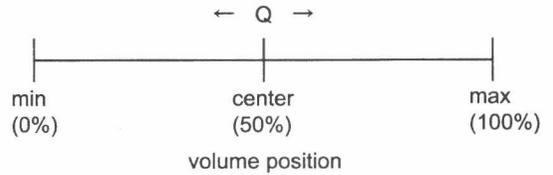
This effect changes the pitch of the original sound.



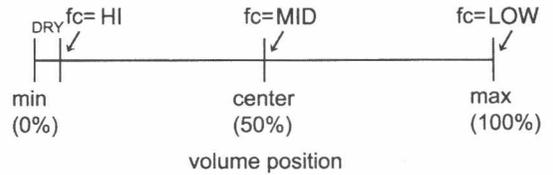
10 LOW PASS FILTER (MANUAL)

The Q changes with the rate/time volume. The depth/sweep volume adjusts the filter frequency.

rate/time VR



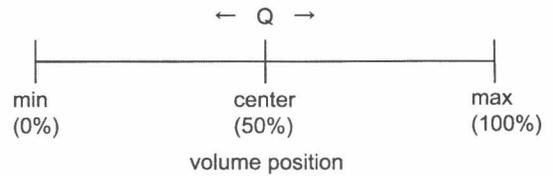
depth/sweep VR



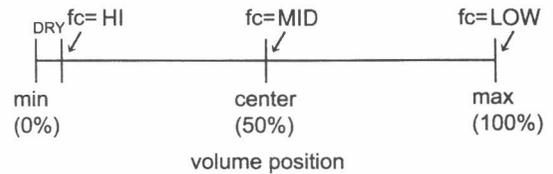
11 BAND PASS FILTER (MANUAL)

The Q changes with the rate/time volume. The depth/sweep volume adjusts the filter frequency.

rate/time VR



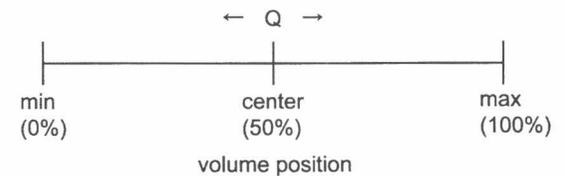
depth/sweep VR



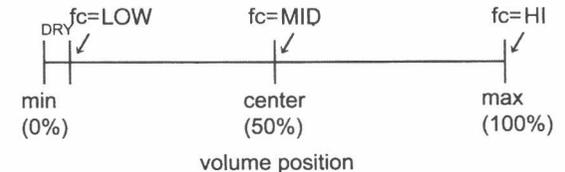
12 HI PASS FILTER (MANUAL)

The Q changes with the rate/time volume. The depth/sweep volume adjusts the filter frequency.

rate/time VR



depth/sweep VR



⑭ **BAND PASS FILTER with LFO**

⑮ **HI PASS FILTER with LFO**

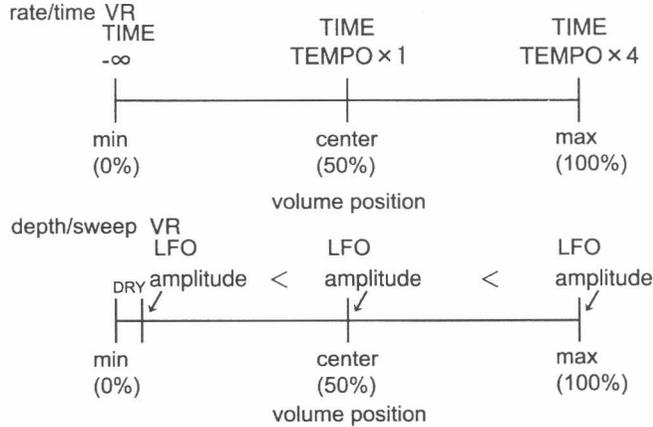
The filters frequency changes in the time cycle set with the rate/time volume and TAP button.

■ **TAP button**

The average tempo set by pushing the TAP button more than 2 times becomes the LFO cycle tempo.

■ **Beat select button**

- "1/4" TEMPO= (A) × 1/4
- "1/2" TEMPO= (A) × 1/2
- "3/4" TEMPO= (A) × 3/4
- "1" TEMPO= (A) × 1
- "2" TEMPO= (A) × 2



※ **Restarting the LFO**

This feature restarts the LFO cycle to gain the same LFO effect when adjusting the depth/sweep volume and beat select button.

⑯ **PHASER**

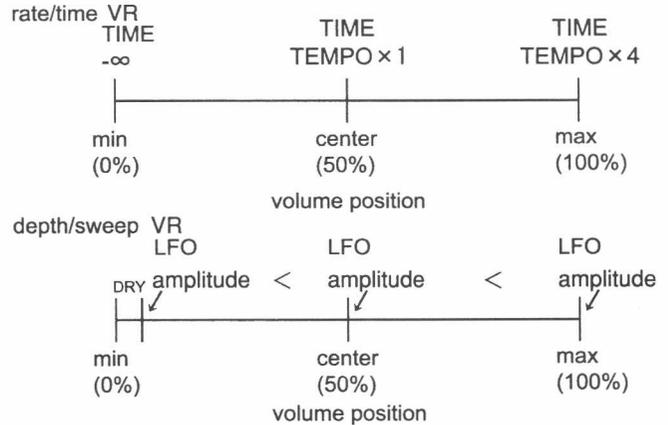
This effect adds different phases to the original sound.

■ **TAP button**

The average tempo set by pushing the TAP button more than 2 times becomes the LFO cycle tempo.

■ **Beat select button**

- "1/4" TEMPO= (A) × 1/4
- "1/2" TEMPO= (A) × 1/2
- "3/4" TEMPO= (A) × 3/4
- "1" TEMPO= (A) × 1
- "2" TEMPO= (A) × 2



※ **Restarting the LFO**

This feature restarts the LFO cycle to gain the same LFO effect when adjusting the depth/sweep volume and beat select button.

HOW TO CHANGE THE FADER UNIT

CAUTION

- When you change the fader, make it sure that the main switch is turned off. If not, may cause noise or short circuit.
- When you use the screwdriver, make it sure that you should choose the right side. Otherwise, may break screws.

■HOW TO REMOVE THE TOP PANEL.

- ①Remove all fader knobs and the 6screws (*). (see fig.A)
- ②Remove the top panel.

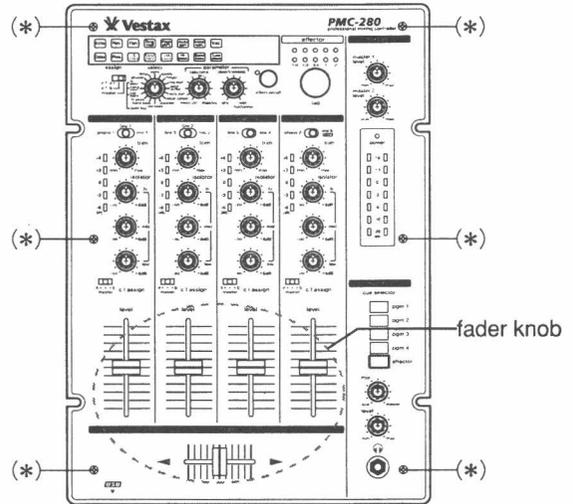


fig.A

■HOW TO CHANGE THE FADER UNIT

- ①Remove the screws on the fader panel. (see fig.B)
- ②Remove the fader unit from the mixer.
- ③Carefully remove the multi-cable connector from fader unit. (see fig.C)
- ④Attach multi-cable connector to new fader unit.
- ⑤Position the fader unit carefully and secure with screws.

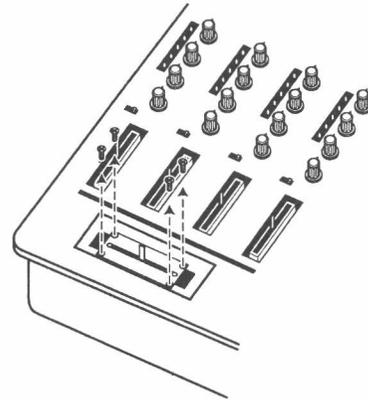


fig.B

■HOW TO REPLACE THE CF UNIT WITH "CF-PCV"

Please see fig.C for replacement of the fader. Place the fader unit in the proper position and fix it with two screws. (fig.D-b)

There is a switch for CF-PCV unit. When "CF-PCV" unit is installed, set the switch to "PCV" mode.

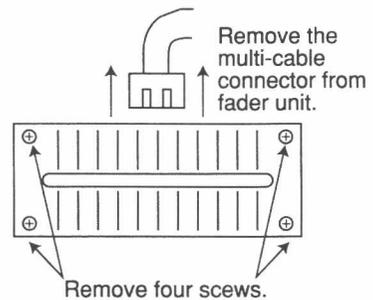


fig.C

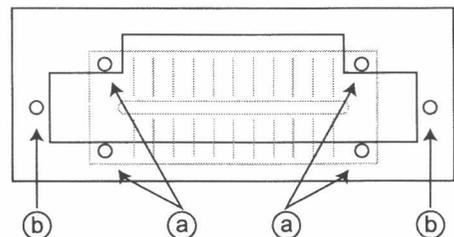
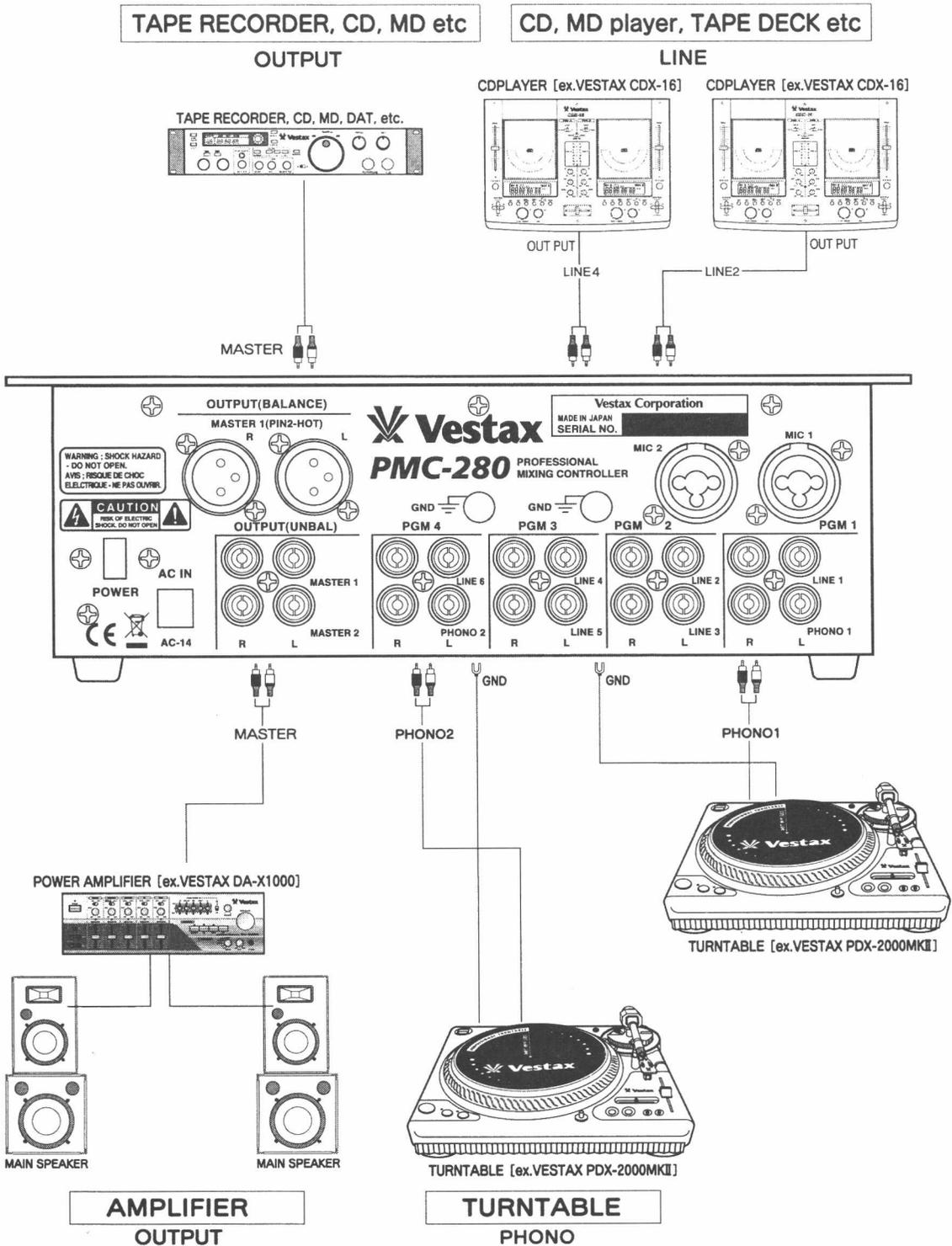


fig.D

- Ⓐ: CF-RUS or CF-R
- Ⓑ: CF-PCV

CONNECTION DIAGRAM [example]



SPECIFICATIONS

INPUT SECTION		NOMINAL INPUT	MAXIMUM INPUT	IMPEDANCE
MIC IN:PGM-1~2 (φ6.3 PHONE JACK / UNBALANCED)		-52dBv (2.5Vrms)	-30dBv (32mVrms)	3.3kΩ
PHONO IN:PGM-1,4 (RCA PIN JACK / UNBALANCED)		-45dBv (5.6Vrms)	-22dBv (80mVrms)	49kΩ
LINE IN:PGM-1~4 (RCA PIN JACK / UNBALANCED)		0dBv (1.0V)	+11dBv (70Vrms)	7kΩ
OUTPUT SECTION		NOMINAL INPUT	MAXIMUM INPUT	IMPEDANCE
MASTER OUT:1~2 (RCA PIN JACK / UNBALANCED)		0dBv (1.0Vrms)	+17.5dBv (7.5Vrms)	220Ω
PHONES (φ6.3 PHONE JACK)			100mW (47Ω102d)	>8Ω
ISOLATER (PGM-1~4)				
	:HI	2.5kHz \leq / BOOST:+6dB	CUT:- ∞	
	:MID	250Hz ~ 2.5kHz / BOOST:+6dB	CUT:- ∞	
	:LOW	\leq 250Hz / BOOST:+6dB	CUT:- ∞	
FREQUENCY RESPONSE	:LINE	20Hz ~ 20KHz \pm 3dB		
S/N RATIO	:LINE	70dB \leq		
CROSS TALK	:C.F.	65dB \leq		
	:PGM	65dB \leq		
OTHER				
POWER SUPPLY		AC-14 1500mA		
POWER REQUIREMENT		\approx 20VA		
WEIGHT		\approx 4.5kg		
DIMENSIONS (W×H×D)		264×80 (100=including knob) ×393 (mm)		

